

仙台市
平成24年度産復興米試食会が開催される



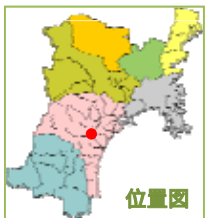
復興米試食会でおにぎりをほおぼる水土里ネットみやぎ伊藤会長（写真奥左）と宮城県村井知事（写真奥右）=11月27日 仙台市



復興米試食会の様子



復興米試食会で提供されたお弁当とおにぎり



位置図

平成24年11月27日（火）、宮城県土地改良会館において、水土里ネットみやぎ主催による「平成24年度産復興米試食会」が開催され、東北農政局長、宮城県知事、県内土地改良区理事長など関係者約50名が参加しました。

この復興米試食会は、東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県沿岸部の農地の復旧・復興を広くPRしようとして、除塩した田んぼで今年収穫された新米で行ったものです。

試食会では、沿岸部の津波被災から復旧した3つの地域のお米（ひとめぼれ）と内陸部を代表して平成24年夏の異常渇水を乗り越えて収穫されたお米（ササニシキ）が提供されました。

試食した関係者は、「とても美味しいです。津波の被害からここまで復旧・復興し、収穫できた喜びと食べることでできたことへの感謝の気持ちでいっぱいです。」と思いを語りました。